

# 太陽のでがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

## 国道392号の街灯について



60代・女性

国道392号沿いの釧路市西消防署白糠支署や白糠町民斎場付近は、街灯がなくても暗いです。この辺りは通学路にもなっているはず。

国道ですので国へお願いをするか、または町で対応できないものでしょうか。ご検討よろしくお願ひします。

別件ですが、「元氣！ーしらぬか応援券」はとても助かっています。ありがとうございます。

お答えします

国道392号沿いの街灯につきましては、これまでも国道を管理している北海道開発局へ設置の要望をした経過があります。

しかしながら、街灯を国道へ設置するための基準となる「横断歩道がある交差点」や「事故が多発している交差点」などといった条件が満たされていないことから、街灯を設置することは難しいとの回答を得ています。

そこで、町といたしましては、夜間における歩行者の安全を確保するため、国道に関係している町内会とも協議をした上で、街灯の増設をしてみました。

今回ご意見のありました釧路市西消防署白糠支署や白糠町民斎場付近につきましては、この辺りが児童生徒の通学路となっていることから、さらなる防犯対策の強化を図るとともに、夜間の通行に支障がないよう、既設の支柱を利用して新たに街灯を4基設置するこ

としました。

街灯は、国道392号沿いの東1条北5丁目1から釧路バス停留所「幸町」までの約270mの区間において、東側に3基、西側に1基を設置したものです。

夜間における国道の街灯につきましては、球切れや故障がないかなど、役場職員も点検をしておりますが、この点検だけでは補いきれない部分もありますので、今後もお気づきの点がございましたら、役場企画財政課までご連絡をください。

〈企画財政課〉

## ゴミ袋について



60代・女性

以前、10リットルの小さな燃えるゴミ袋を作っていたとき、大変助かっています。夏の期間に5〜6リットルのゴミ袋を作っていたことはできないでしょうか。

生ごみを現在2週間に1回で出していますが、暑い時期に一人暮らしの人が週1回で生ごみを出すとしたら、10リットルでは少し大

きすぎると思います。ぜひ、検討していただいたら幸いです。

お答えします

本町のごみ処理有料化は、平成15年（2003年）に開始し、燃えるごみ用袋については、当初20リットル袋と35リットル袋を用意していました。その後、世帯員の減少や単身世帯の増加などにより、さらに小さいごみ袋の要望が町民から寄せられたことから、町議会産業厚生常任委員会や町廃棄物減量等推進審議会に諮り、平成27年（2015年）に小さい10リットルのごみ袋を追加したところで。その際、5〜6リットル袋の導入についても協議を行い、サンプルを取り寄せるなどして検討しましたが、本町の収集体制や需要の見込み等を勘案した結果、採用には至らなかったことから、当面は現状のごみ袋で対応をさせていただきたいと考えています。

今後におきましても町民皆様のご意見を伺いつつ、人口動態を注視しながら対策を講じていきますのでご理解をお願いします。

〈町民サービス課〉